

ニュージーランド

湧別中学校1年 内野 茉欧

私は両親の影響で、小さいころから英語にふれるチャンスが多々あり、中学生になったら、この相互交流事業に参加したいと思っていました。

実際にニュージーランドに行ってみると、ホストの英語はモゴモゴしていて、すごく聞き取りにくかったです。事前研修で、きちんとした文で話せるようにしたいと目標にしていたけど、なかなか難しく、単語で伝える事が多かったです。

ホストファミリーは、大家族で毎日とてもにぎやかでした。特に、ノーラとおばあちゃんは、毎日のように私の部屋に遊びにきて、おて玉やバルーンやニュージーランドのゲームをしました。

ニュージーランドでの朝食は、自分の好きなシリアルを食べました。昼食は、ホストマザーがもたせてくれた、ハニーサンドと山もりフルーツとおかしでした。夕食は、日本人だからなのか、魚料理が多かったです。すっごく大きなハンバーガーと山もりポテトとコーラの日もありました。私は、ホストマザーが作るフライドポテトが日本のポテトとちがう独特な味つけてお気に入りでした。

ダーフィールドハイスクールでは、去年湧別に来ていたハナコや、今年7月に家にホームステイしていたケイシーとも再会できて、うれしかったです。校内には、バケツみたいな大きなゴミ箱がいくつもあったので、とても驚きました。数学の先生のかみがパンチのきいた、むらさき色とピンク色で、湧別中学校の先生がダーフィールドハイスクールの先生のようなかみをしたら、おもしろいのになあと思いました。また、けいたい持ち込みOKで、のみ物などもOKだったので、湧別中学校も見習つて、授業中のみ物OKにしたら良いと思いました。

私が一番楽しかったのは、事前研修から一緒に勉強してきた、先輩の方がたとホテルにとまったり、ショッピングに行ったり、ディツアに参加したことです。最終日は、紋別行きの飛行機が強風で飛ばなくなり、東京観光をして、3人おそろいの洋服を買ったのも、良い思い出です。

このような派遣事業に参加させていただき本当にありがとうございます。